

ちけん 治験管理室便り

NO.7

平成 24 年 3 月発行

暦も 3 月となり、しだいに春景色を感じる頃となりました。昨年に移動した治験管理室の環境にも慣れ業務をしています。23年度最後に”治験管理室便り NO.7号”をお届けいたします。

今回は、当院で行った治験で承認された薬剤についてのご紹介です。これまで患者さまのご協力を得て実施してきました“治験”から、新薬が誕生しています。

(これまでに実施した“当治験管理室の治験の実施状況”は、ホームページでもご覧いただけます。)

H18 年度～21 年度治験

承認薬名	治験責任医師名	対象疾患等	診療科
MR I 用経口消化管造影剤 フェリセルツ散 20% 	川村 紀夫 倉本 憲明	MRCP 造影剤 (医薬品)	放射線科 /消化器科
アルツハイマー型認知症治療剤 レミニール錠 	小町 裕志	高度アルツハイマー型認知症 (医薬品)	神経内科
アルツハイマー型認知症治療剤 NMDA 受容体拮抗 メマリー錠 	三明 裕知	軽～中等度アルツハイマー型 認知症 (医薬品)	神経内科
抗ウイルス剤  フェロン®注射用300万劇 + レベトールカプセル	林 茂樹	C 型慢性肝炎 インターフェロン併用療法 (医薬品)	消化器科
選択的 NK1 受容体拮抗型制吐剤 プロイメンド点滴静注用 150mg 	上村 光弘	抗悪性腫瘍剤投与に伴う 悪心・嘔吐の予防 (医薬品)	呼吸器内科

環状リポペプチド系 抗生物質製剤

キュビシン静注用 350mg



堀内 義仁

MRSA抗菌薬（医薬品）

皮膚科/
形成外科

治験を実施してから、新薬として承認されるまでは、数年間かかります。
くすりのもとの発見～非臨床研究～臨床研究 3 段階の年数は、例えば小さなお子さんが成人するまでくらいかかることもあります。時間が過ぎゆくなかで、お薬を待っている方々へ少しでも早く新しいお薬を届けることができますようにと願いながら、患者さまのご協力のもとに治験は実施されています。

現在、当院で実施中の治験は 3 課題【循環器科（2 課題）と神経内科】です。
そのうちの 2 課題の治験は、現在も被験者さまを募集しております。今後とも治験活動にご理解とご協力をお願いいたします。



募集中の治験は、下記の表のとおりです。

平成 24 年 3 月現在

対象疾患	診療科	治験責任医師
◎ 急性冠症候群を有する 2 型糖尿病患者	循環器科	佐藤 康弘
◎ 脳梗塞（再発抑制）	神経内科	三明 裕知

のうこうそくししょう ちけん
脳梗塞症の治験

治験にご参加いただける方

- ・ 20歳以上75歳未満の方
- ・ 体重50kgを超えている方
- ・ 脳梗塞が起ってから1～26週間経過している方

※この他にも、治験に参加していただくための制限があります。詳しくはお問い合わせください。

治験とは？ 開発中のお薬を患者さまに使用していただくことで、薬の効果や副作用を確認し、厚生労働省から医薬品としての承認を得るために行われる試験を治験といいます。

このお薬について 脳梗塞症、狭心症、心筋梗塞など、血栓が引き起こすと考えられる病気の治療薬として開発が進められているお薬です。

募集期間 2011年9月～2012年12月
※本治験の募集期間は約2年です。

【お問い合わせ先】
災害医療センター
神経内科

ご興味のある方は、医師またはスタッフまでお気軽にお問い合わせください。

平成 24 年度の“**治験管理室便り**”のテーマとして、“治験参加までの流れ” や “治験の用語解説” 等々を計画しております。

引き続き、今年度も皆様に治験についての情報等をわかりやすくお知らせしていきたいと考えております。治験管理室便りを今後ともよろしく願います。

ご質問やご要望がございましたら、治験管理室までお寄せ下さい。お待ちしております。